

静岡発●ふるさと発見マガジン

トリップ

Trip
2005
12月号

トリップ出版 | 〒435-0022 浜松市鶴見町394-1 TEL (053) 426-8998
E-mail trip@ai-trip.com Homepage [http://www.ai-trip.com/rip/](http://www.ai-trip.com/trip/)

平成の大合併は歴史有る町や村を飲み込んだ。
本当に生き残れるのか？
そこに「ふるさと」はあるのか？
トリップ、やむにやまれず、5年ぶりの復活!!

「ふるさと」は、ここにある。

【特集】

- 郵便局応援企画「104才を迎えた丸型ポストのある風景」
- ふるさと探訪「今も残る昭和の面影-水窪町」
- いいまち発見「明智村の大正ロマン」
- 飛龍のあけぼの 第1回「木材、鉱山、ゴム 明治以降の産業を支えた佐久間町」
- 新連載「堀江城物語」
- 懐横丁「懐かしのビールポスター」



遠州に
福徳長寿の神として
祀らるる七福神あり。
これを巡れば
七難即滅七福即正。いかに。

遠州

七福神 巡り

恵比寿天
御前崎市 官長寺

大黒天
磐田市 法雲寺

毘沙門天
御前崎市 増船寺

弁財天
袋井市 松秀寺

布袋尊
掛川市 永江院

福祿寿
磐田市 福王寺

寿老尊
遠州森町 極楽寺



●七福神めぐり
のおみやげに
各お寺にて
お求めください

- 招福絵馬
- ガイドブック(ご朱印帳)
- 色紙

遠州七福神霊場会事務局(官長寺内)
静岡県御前崎市佐倉566
TEL0537-86-2444 FAX0537-86-2683



4 郵便局応援企画

104才を迎えた
丸型ポストのある風景

8 ふるさと探訪

今も残る
昭和の影「水窪町」

13 いいまち発見

明智村の大正ロマン

22 飛龍のあけぼの

木材、鉾山、ダム
明治以降の産業
を支えた**佐久間町**

29 浜名湖畔歴史探訪記

堀江城物語

32 懐横丁

懐かしのビールポスター



丸型ポストのある風景



明治時代の鷺津郵便局



明治時代の浜松連尺りとポスト

明治新政府の成立に伴って政府は富国強兵、殖産興業政策をかかげ、西洋文明の電信、郵便、鉄道、ガス灯などの事業を積極的に推進した。

その一つである郵便事業は明治四年（一八七一）三月一日に開業し今年で百三十二年目になる。郵便ポストは、当初白木のままのもの、緑色、黒色などから明治三十四年（一九〇一）十月二十一日赤色の鉄製丸型が東京日本橋で試用され、以来百年以上親しまれている。



日本橋電信局

丸型ポストなどという懐かしいなんて思うかも知れないが、わが静岡県下ではまだまだ現役である。あの愛嬌の有る佇まいで帽子をかぶって道路わきにチヨコナンと立っているのである。

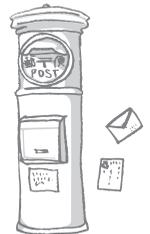
私はあの四角い金属製のポストは苦手だ。なぜなら手紙を入れる度に静電気でビリツとくるのだ。しかもどうもそっけない。本当にちゃんと手紙を届けてくれる心配になる。その点例の丸型はどうだ。いかにも誠実そうだ。一度に沢山のはこさせそうもないが、体全体で大事そうに手紙を飲み込んでくれる。実際、明治初期の郵政事業といったら国家挙げてのものだし、他に信手段がないのだから手紙も相当大事だった。その気合いの現れがあのデザインである。

話は変わるが、建物だってそうだ。明治の学校や役場などやっぱり相当気合いが入っている。力が有るのだ。するとなぜ現代では力がないのか？というより力などいらないのだ。個々の役目を合理的に間違はなくこなすとさえ出来ればあまり形は重要ではないのだろう。

ところでなぜ、わが県下には丸型ポストが多いかといえばただ、新しくする程の需要もないということらしい。各市町村によってはこのポストを残してほしいとの陳情もあつたようだ。最近ある町の丸型ポストが撤去されて新しいポストに替わっていた。なぜ替えたのだろう。町にある昔ながらのものが無くなっていくたび町への愛着も懐かしのふるさとも無くなっていくような気がする。

現代は手紙を書く機会があまりない。荷物もコンビニ

町で見かけた 丸型ポストたち



天竜二俣



和田町

続きは
完成版で
お楽しみ下さい。